

2016年度 前期		リフレクションペーパー					
学科名	建築・デザイン学科						
科目名	建築・デザイン演習 I						
科目区分	専門科目	単位数	3	開講時期	I 年次前期		
必修・選択の別	必修						
担当者	金子哲大						
授業の到達目標 (シラバスから)	<ul style="list-style-type: none"> ・材料等の与えられた制約条件を理解して、合理的な解決案を導き出せる。 ・自らのイメージをスケッチ・模型で具体的に表現できる。 ・図学および製図の基礎を習得し、自らのデザインを図面で具体的に表現できる。 ・自分の作品を他人にわかりやすく説明できる。 						
日程と内容	01-0408 ガイダンス 02-0422 製図道具の説明等・トレーニング課題1：線を描く 03-0430 トレーニング課題2：三面図とアクソメ図 04-0506 制作課題提示・エスキス1（スケッチで考える） 05-0520 デザインスタディ・エスキス2（図面と模型で考える） 06-0527 デザインスタディ・エスキス3（図面と模型で考える） 07-0603 デザインスタディ・エスキス4（図面と描く：三面図と板取り図） 08-0610 デザインスタディ・エスキス5（図面と模型で検証する） 09-0617 中間発表 10-0624 工作工房安全講習会・実物制作1 11-0701 実物制作2 12-0708 実物制作3 13-0715 実物制作4＋プレゼンテーションパネル制作 14-0722（0415補講） 最終発表（実物完成品） 15-0729（0513補講） プレゼンテーションパネル提出						
成績評価基準	定期試験			実技			
	臨時試験			部外評価			
	報告書・レポート			プレゼンテーション			
	課題	70%		計	100%		
	演習	30%					
授業到達目標の達成度	4つの到達目標それぞれ達成できたと感じている。何よりも楽しく演習ができた。						
反省点	想定より構造的に簡単な課題であったようだ。もう少し思考にストレスを与えたかった。						
来年度の計画	今年度より構造的に厳しい課題内容にしてみたい。						
授業評価アンケートに対するコメント	授業評価8.7。必修の演習でありながら高い評価だったのは、非常勤の先生方の熱心な指導のたまものであろう。						
履修登録者数	90名	定期試験 受験者数	90名	合格者数	90名	合格率	100%